



聞く人を楽しませるという心で

益城中が全日本ブラスシンフォニー大会で4連覇

12月24日、第4回全日本ブラスシンフォニーコンクールが東京都の昭和女子大学人見記念講堂で開かれ、益城中学校吹奏楽部が見事優勝、4連覇を果たしました。

この大会は、全国各地の予選を勝ち抜いた7校が参加し、九州からは益城中のみが出場しました。

部長の津留乃彩さん(3年)は、「お客さんが楽しんでくれることが大事という木下コーチの言葉を胸に、悔いのないよう、精一杯演奏をしました」と振り返り、達成感をにじませつつ、笑顔で話しました。

町同士のさまざまな交流に期待

奈良県田原本町と包括交流連携協定

町は12月20日、奈良県田原本町と「包括交流連携協定」を締結しました。

この協定には、災害時の相互応援に加え、町民間の相互交流や産業、観光、文化等の交流も含まれています。

締結式で、森章浩田原本町長は「相互が実施する防災訓練への参加やまちづくりの過程を本町に生かすため、新年度から益城町へ職員を派遣する」と述べ、西村町長は「被災経験をお伝えし、普段から顔の見えるお付き合いをし、両町の防災力向上につなげたい」と述べました。



協定書を間に、しっかりと握手を交わす森町長と西村町長



ご家族と表彰を喜ぶ岩下さん(左)と、野田さん(右)

おめでとうございます 百歳表彰

馬水北の岩下ミツエさん、辻の城団地の野田ヒサカさん

岩下ミツエさん(大正7年12月17日生)と、野田ヒサカさん(大正7年12月22日生)が100歳の誕生日を迎え、百歳表彰を受けました。

12月27日に西村町長から表彰状と敬老祝い金をそれぞれ受け取ると、「ありがとうございます」と本人や家族が感謝を述べました。

長寿の秘訣については、「歌が好きで、食べ物は何でも食べる」(岩下さん)、「酒を飲まず、食べたいものを食べること」(野田さん)と話しました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

